



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社
 コード番号 6293 URL <http://www.nisseijushi.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,367	0.6	929	△22.2	998	△22.7	627	△22.9
2020年3月期第3四半期	29,200	△9.4	1,194	△57.7	1,292	△54.8	813	△60.5

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 336百万円 (△36.5%) 2020年3月期第3四半期 529百万円 (△71.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	32.17	31.60
2020年3月期第3四半期	40.69	40.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	63,086	33,469	52.4
2020年3月期	63,255	33,501	52.3

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 33,068百万円 2020年3月期 33,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	5.00	20.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△2.1	850	△22.8	800	△29.2	600	△7.0	30.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	22,272,000 株	2020年3月期	22,272,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,768,616 株	2020年3月期	2,574,916 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	19,501,528 株	2020年3月期3Q	19,987,608 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大や各国での都市封鎖等による経済活動の停滞等から不透明な状況が継続しております。わが国経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況等により経済活動が停滞し、景気は低迷しております。

当社グループが属する射出成形機業界におきましては、国内外において新型コロナウイルス感染症の拡大による経済環境の悪化等から厳しい受注環境が継続しており、先行きは不透明な状況であります。

このような状況の中、当社グループは、長期的観点からの成長戦略や業績目標を見据え、2026年3月期を最終年度とする「フューチャーデザイン2026」と第三次中期経営計画に基づき事業展開を推し進めてまいりました。当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、NEGRI BOSSI S.P.A.グループを連結子会社化したことや主力である射出成形機の需要が緩やかに回復し始めたこと等により、売上高合計は293億6千7百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高は218億3千1百万円（前年同四半期比3.3%増）、部品売上高は43億5千3百万円（同7.8%増）となりましたが、周辺機器売上高は12億5千2百万円（前年同四半期比31.5%減）、金型等の売上高は19億3千万円（同12.6%減）となりました。

利益面につきましては、周辺機器の売上および金型等の売上が減少したこと等により、営業利益は9億2千9百万円（前年同四半期比22.2%減）、経常利益は9億9千8百万円（同22.7%減）、これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2千7百万円（同22.9%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

① 日本

自動車関連を中心に需要が低迷したこと等により、売上高（外部売上高）は100億4千3百万円（前年同四半期比39.9%減）、セグメント損失は4千8百万円（前年同四半期実績はセグメント利益8億9千1百万円）となりました。

② 欧米地域

NEGRI BOSSI S.P.A.グループを連結子会社化が欧州への売上に寄与したことに加え、医療、雑貨関連を中心に需要が堅調だったこと等から、売上高（外部売上高）は115億4千万円（前年同四半期比116.7%増）、セグメント利益は1億9千4百万円（同45.3%増）となりました。

③ アジア地域

IT、医療を中心に中国等での需要が堅調だったこと等から、売上高（外部売上高）は77億8千3百万円（前年同四半期比8.7%増）、セグメント利益は3億6千3百万円（同8.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億6千9百万円減少し、630億8千6百万円となりました。主たる増加要因は、現金及び預金の増加33億1千1百万円、主たる減少要因は、未収入金の減少10億9千1百万円および原材料及び貯蔵品の減少6億9千5百万円ならびに商品および製品の減少5億2千2百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億3千7百万円減少し、296億1千6百万円となりました。主たる増加要因は長期借入金の増加19億6千5百万円ならびに短期借入金の増加6億3千8百万円、主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少42億9千3百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3千1百万円減少し、334億6千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、本資料の開示時点において、2020年11月12日に公表した各予想値を修正しておりません。

今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,937	11,248
受取手形及び売掛金	11,518	11,618
電子記録債権	533	437
商品及び製品	7,396	6,874
仕掛品	5,191	4,881
原材料及び貯蔵品	9,174	8,479
未収入金	2,354	1,473
未収還付法人税等	210	—
その他	1,507	1,407
貸倒引当金	△416	△444
流動資産合計	45,407	45,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,274	5,857
機械装置及び運搬具(純額)	1,686	1,508
土地	4,484	4,337
その他	1,009	896
有形固定資産合計	13,454	12,600
無形固定資産	636	633
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423	1,807
その他	2,337	2,071
貸倒引当金	△3	△2
投資その他の資産合計	3,757	3,876
固定資産合計	17,848	17,110
資産合計	63,255	63,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,030	9,736
短期借入金	2,645	3,284
1年内返済予定の長期借入金	1,114	1,477
未払法人税等	—	93
引当金	423	249
その他	3,275	4,378
流動負債合計	21,488	19,220
固定負債		
長期借入金	4,345	6,310
退職給付に係る負債	3,366	3,301
その他	553	784
固定負債合計	8,265	10,396
負債合計	29,753	29,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,477	5,394
利益剰余金	23,460	23,889
自己株式	△1,348	△1,538
株主資本合計	32,952	33,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333	620
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△178	△660
退職給付に係る調整累計額	4	0
その他の包括利益累計額合計	159	△38
新株予約権	221	239
非支配株主持分	167	161
純資産合計	33,501	33,469
負債純資産合計	63,255	63,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	29,200	29,367
売上原価	21,236	20,562
売上総利益	7,963	8,805
販売費及び一般管理費	6,769	7,876
営業利益	1,194	929
営業外収益		
受取利息	13	23
受取配当金	134	119
その他	169	156
営業外収益合計	317	299
営業外費用		
支払利息	4	121
為替差損	193	72
その他	20	36
営業外費用合計	218	229
経常利益	1,292	998
税金等調整前四半期純利益	1,292	998
法人税等	479	457
四半期純利益	813	541
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△85
親会社株主に帰属する四半期純利益	813	627

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	813	541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	286
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△272	△488
退職給付に係る調整額	△4	△4
その他の包括利益合計	△283	△204
四半期包括利益	529	336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529	429
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△92

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	16,712	5,325	7,162	29,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,716	132	7,038	17,888
計	27,429	5,458	14,201	47,089
セグメント利益又は損失 (△)	891	133	336	1,361

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,361
セグメント間取引消去	△167
四半期連結損益計算書の営業利益	1,194

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	10,043	11,540	7,783	29,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,757	234	7,172	19,164
計	21,801	11,774	14,956	48,532
セグメント利益又は損失 (△)	△48	194	363	509

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	509
セグメント間取引消去	419
四半期連結損益計算書の営業利益	929

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。